

2025年
春号

ながさき 教区報

ナガサキ・キョウクホウ

WISH
FOR
PEACE



2025年 令和7年
7月4日午後1時～
於・諫早文化会館

contents

戦後80年全戦没者長崎教区追悼法要

浄土真宗本願寺派総長 就任挨拶

第44回 千鳥ヶ淵全戦没者追悼法要

第24回 少年教化寺族女性研修会

2025年度 本願寺長崎教堂常例法座

職員退職・新任のご挨拶

宗務連絡事項

親鸞聖人御命日法要

戦後80年 全戦没者 長崎教区 追悼法要



仏さまの声をきく

生きとし生けるものの平和のために



浄土真宗本願寺派
本願寺長崎教堂

戦後80年全戦没者長崎教区追悼法要

テ ー マ

仏さまの声をきく ～生きとし生けるものの平和のために～

会 場

諫早文化会館 〒854-0061 諫早市宇都町9-2

開催日時

2025（令和7）年7月4日（金） 13:00～（受付11:00～）

○記念講演

せいらい
青来

ゆういち
有一さん

1958年長崎市生まれ。長崎大学教育学部卒。1995年長崎市役所在職中に文学界新人賞を受賞、作家デビュー。2001年『聖水』（文藝春秋）で第124回芥川賞受賞。2007年『爆心』（同）で第18回伊藤整文学賞、第43回谷潤一郎賞受賞。2023年西日本文化賞受賞。2010年から2019年まで長崎原爆資料館館長歴任。最新作は『独りよがりの空まわり』（「三田文学」2024秋季号）。



○戦後80年 長崎教区戦争体験者インタビュー

この度の法要に先駆け、長崎県内の被爆者、戦争体験者、また、戦争の傷跡が残された地などを訪れインタビューを行いました。

6月1日（日）より法要当日までの毎週日曜日に、長崎教区のYouTubeチャンネル上にて更新します。下記のQRコードを読み込む、もしくは「YouTube浄土真宗本願寺派長崎教区教務所」で検索し、チャンネル上の再生リストからご覧ください。

（長崎教区のHP上にもYouTube チャンネルのリンクがございます。）



※一部の動画は限定公開になる場合がございます。限定公開の動画はQRコードからご視聴ください。

QRコード

ご不明点、ご質問等ございましたら下記までお問い合わせください。

〒854-0045 諫早市新道町50-3 長崎教区教務所

TEL：0957-22-3011 / FAX：0957-24-0761 / Mail：hong.nagasaki@gmail.com

教区H.P.：https://hongwanji-nagasaki.jp/



写真は2025年5月7日に諫早市のグランドパレスにて行われた「園城義孝総長就任祝賀会」の様子

浄土真宗本願寺派総長 就任挨拶

島原西組常光寺前住職

園城 義孝



本年二月に開催された定期宗会において、不肖私が再度総長に選任され、三月七日付をもって総長に就任致すこととなりました。

ご承知のように、今宗門は、「新しい領解文」（浄土真宗のみ教え）の発布による混乱が生じています。このようななかでの宗務の推進に、正直なところ不安と戸惑いを感じておりますが、総長としてこの混乱をどう解決させるかを重要課題とし、まずは盤石な総局の編成に取りかかりました。

各会派の代表で、総務経験者の桑羽議員、竹田議員、松原議員を総務に、副総務に清岡議員を入れて重厚な総局となり、混乱の解決にむけて、混乱原因の実態把握の確認から取り組みました。

「新しい領解文」発布後、当時の総局は全国的一般寺院門信徒において唱和一〇〇%を目標に掲げ推進をしてきました。宗派が出す刊行物、教化活動団体、機関、宗派立学校等に強硬に普及推進を進めていました。しかし、唱和推進を進める中で、全国から唱和推

進反対の声が聞こえてまいりました。また、勸学司教有志の方々や有識者から、教義理解に重大な誤解を生じる危険があるとのこと指摘を受けました。対して総局は教義理解を深める為、全教区にて学習会を実施しましたが、混乱は深まるばかりで、平常の宗務推進にも支障をきたす程でありました。

小生が総長に就任し一ヶ月経ちました。唱和推進を一切取りやめる、各機関での唱和推進をしない、刊行物等の記載をしないことに致しました。総長選挙規程の変更、学階審査会の内規の変更等、この度の混乱にかかる問題の解決にスピードをもって取り組んでいます。浅田寮頭の辞任により、勸学寮にも変化が感じられます。混乱解決に向けて充分とは申しませんが、執行者である総局としても驚く程の変化を感じるようになりました。領解文だけでなく、宗門は問題山積しております。お念仏の声聴こえる宗門を目指して、宗務の推進を助けてまいります。総長就任の挨拶と致します。

第四十四回 千鳥ヶ淵全戦没者追悼法要

二〇二四年九月十八日

島原北組浄教寺 柳堂 應基



浄土真宗本願寺派では、戦争によって尊いいのちを失われたすべの方がたを追悼し、悲惨な戦争を再び繰り返してはならないという平和への決意を確認するため、一九八一年から毎年、東京・国立千鳥ヶ淵戦没者墓苑において、「全戦没者追悼法要」が勤修されてきました。

この法要が四十四回目を迎えた二〇二四年九月十八日、私は初めて千鳥ヶ淵にてお参りをさせていただきました。

法要前日、長崎空港へ向かおうと玄関で靴を履いておりますと、背中越しに祖父から声をかけられました。

「ひいじいちゃんのお参りば頼むけん」

私の曾祖父は第二次世界大戦末期、太平洋戦争のさなか、グアム沖にて戦死をしたと聞いていました。わかりましたと返事をして、祖父のその言葉を胸に空港へ向かいました。

法要当日、まだ真夏のような暑さが残る中、音楽法要の正信念仏偈がお勤めされました。戦時中、曾祖父が見ていたであろう景色、

抱いていたであろう心情に思いを馳せてお参りをさせていただきました。

また、本法要では浄土真宗本願寺派の関係校から「いのちの尊さ」「非戦・平和の大切さ」をテーマとした作文を募集し、法要に先



立って最優秀作文の表彰と朗読が行われました。高校生の部で最優秀作文を受賞された「言葉の意味を変えてしまった戦争」では、ひいおじいさんがうなぎや太刀魚を嫌っていたのは、戦時中に使った武器を連想させ、当時の記憶が蘇るからだということ、ロシアとの

戦争でウクライナのある人にとってリラックスできる場所だったお風呂が、今は爆撃から身を守るための場所になってしまったということ、ある人はかつて恋人と聞いていた庭先に落ちるりんごの音がミサイルの音を連想させるようになってしまったということをお話しくださいました。

今年で戦後八十年です。かわらないものを聞かせていただいている私たちであるからこそ、永劫に戦後という言葉が変わることがないよう、また、本当の平和とは何なのか見つめていかなければならないと強く思うのです。





浄土真宗本願寺派少年連盟

第二十四回 少年教化寺族女性研修会

二〇二四年九月十日十一日 於…西本願寺

島原北組大福寺 龍尾 沙樹

大学院の頃、三人の娘の子育て

をしながら通学している友人がいました。私より二〇歳ほど年上で、娘の「思春期」に悩んでいた。そのことを、私が家で母に話したのでしょうか。ある日、母が「あんたのお友達に渡して」と小冊子とお菓子の入った紙袋を差し出しました。その小冊子には、著者が「富田富士也」と記されていました。それから約十年の時が経ち、お寺のこども園で働くことになった私は、浄土真宗本願寺派保育連盟の雑誌「まことの保育」に富田先生の連載があり、あの時の



小冊子の名前であることに気が付いていました。そういうご縁で、「富田富士也先生の話聞いてみたい！」と思い、今回の研修会に

申し込みました。

富田先生の講義は、参加者を巻き込んだ人と人とのやり取りや分かち合いのワーク（練習）を交えたスタイルで、人と関わり合うことの大切さを全身全霊で訴えてくださいました。デジタルの時代、便利さによって人間性（関係性や共感性、自己肯定感）が見失われていく中で、ジャッジせず、いかに人と肯定的に関われるかということが今の私の心に深く刺さりました。講義後のグループ討議では、日本各地から集まった参加者の方々と現在の自坊での活動や課題、これからの理想を語り合いました。その中で、お寺の教化活動について、どうしても参詣人数の多い少ないに囚われてしまいがちですが、「目の前にいるあなた」ひとりひとりと深く向き合い、アプローチしていき、個の関係を築いていくことの大切さを改めて教わりました。私の経営することも園の保育目標や理念（子ども主体子どもに寄り添う）と重なることで、何度も何度も何度も

た。講義や討論を通じて、私の頭の中で曖昧だった、真宗の教えと保育や少年教化の関連性がリンクしていくようでした。

これから、その関連性についてさらに学びを深めて言語化することになりました。お寺で子どもたちが「安心して過ごせるように」「幼いころにお念仏に出遇えるように」、今回の参加者の皆様とも情報交換しながら、理想を深めて形にしていきたいと思います。この度は、貴重なご縁をいただき、誠にありがとうございました。合掌



2025年度 本願寺長崎教堂常例法座 親鸞聖人御命日法要

長崎教堂の常例法座は今年度より、毎月15日午後からに変更となりました（15日が土日祝の場合は別日となります）。申し込みは不要です。どなた様もお参りください。ご参詣お待ちしております。



No.	年	月	日	曜日	時間	講 師	備 考
1	2025年	7月	15日	火	15:00	古峨 正法 師 佐世保組西浄寺 ※布教団	正信偈和讃線読み
2	2025年	8月	※8/8平和のつどいの為、休座				
3	2025年	9月	16日	火	15:00	末永 宗平 師 佐世保組 明照寺 ※布教団	正信偈和讃線読み
4	2025年	10月	15日	水	15:00	柘 智海 師 佐賀教区多良組門満寺 ※教堂職員	作法
5	2025年	11月	※11/27-28教堂報恩講の為、休座				



帰敬式のご案内

昨年度より長崎教堂報恩講（11月27日～28日）にて、「帰敬式」を執り行っております。

昨年度は70名近くの方々が受式をされました。今年度も引き続き執り行う予定です。詳細について、又は受式をご希望の方は長崎教区教務所までお問い合わせください。

【帰敬式】

2025年11月27日(木)11時より



帰敬式って？

いつでもどこでも私の命に寄り添ってくださっている阿弥陀如来さま。そのすべてが込められた「南無阿弥陀仏」におまかせし、阿弥陀如来さまとこの命を生きてゆく決意を新たに第一歩として「法名」をいただく儀式です。



退職にあたって

諫東組 稱念寺

永井 正範



この度、二〇二五（令和七）年三月三十一日をもちまして退職することとなりました。

二〇一七（平成二十九）年十月より七年五か月にわたり奉職させていただきました。

今振り返りますと、ただただお育てにあったという思いでいっぱいです。

ご存じのように、教区行事は、各組・各ご寺院の協力なしでは成り立ちません。その中であって、ご住職はじめご寺院の皆様が、お忙しい時間を割いて協力くださり様々な行事に携わることができました。

特に、二〇一九（令和元）年十一月六日・七日と二日間ご修行された「本願寺長崎教堂寺基移転五〇年記念法要」は、私にとって、決して消えることのない大切な思い出として残り続けることでしょう。若手・ベテラン僧侶や各教化団体の代表の皆様と、最高のものを作り上げるため真剣に話し合い、時に衝突することもありましたが、その甲斐あって、諫早文化会館での「門信徒のつどい」は記憶に残る感動的なものとなりました。

五〇名の僧侶と八〇名のコーラス隊と勤めた法要は圧巻で、また、記念行事も僧侶、寺族、門信徒とゼロから作り上げた教区オリジナルのものであって、参加された一〇〇〇人の皆様とともに感動を共有することができました。

四月からは、本願寺長崎教堂境内地内にある「ともしび保育園」に勤めることとなりました。七月からは園長として、まことの保育を基軸として、浄土真宗のみ教えにであえたことが、将来社会に羽ばたく子どもたちの心の支えとなるよう微力ながら、成長のお手伝いをさせていただくことです。

皆様大変お世話になりました。ありがとうございます。今後とも、ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。合掌

着任挨拶

佐賀教区多良組円満寺住職

栢 智海



この度、令和七年四月一日付をもって、前任の大分教区教務所・本願寺別府別院から、長崎教区教務所・本願寺長崎教堂勤務を拝命いたしました。佐賀教区多良組円満寺住職の栢智海と申します。

まだまだ不慣れな点も多く、種々ご迷惑をおかけすることもあろうかと存じますが、皆様のご指導とご懇情を賜りつつ、微力ながら宗門の興隆及び教区発展、ご法義繁盛のため精進努力いたす所存でございます。何卒、尊いお育てを賜りますようお願い申し上げます。合掌

◎職務分担表

名前	職階 上 教務所/下 教堂	教 区			教 堂	一 般 ・ そ の 他
		教 区 事 務	実 践 運 動	教 化 団 体 等		
邊春 真泉	教務所長 主 管	全般 得度講習会・考査	全般	全般	全般	長崎刑務所教誨師 自働会
木山 響心 諫早組真楽寺	事務職員 一般職員	宗費関係・教区費・教区賦課制度検討委員会関係 教区会・常備会関係 護持口数調整委員会関係 組長会関係 慶弔関係 特殊・一般願記関係 戦後80年追悼法要関係(全体・常任・総務)	実践運動主任 (全体・常任委員会) 社会対応部 (千鳥ヶ淵・平和のつどい) 第5連区職員研修協議会	仏青連盟関係 仏婦連盟関係 矯正教化連盟関係 更生保護事業協会関係 社推協関係	法要行事(教堂常例) 法要行事(平和のつどい) 教堂役員会関係 責任役員・総代関係 庶務全般・莊嚴(仏花等)	解宗連(同宗連)関係
栢 智海 佐賀教区 多良組円満寺	事務職員取扱 一般職員	総局巡回関係 寺院振興対策関係 公聴会関係 選挙管理委員会関係 得度講習会・得度考査(筆記・動式) 動式練習関係 慶弔関係 特殊・一般願記関係 戦後80年追悼法要関係(法式)	研修部 (教学・布教・総代幹部研修会)	布教団関係 門徒総代会関係	法要行事(教堂報恩講) 本願寺参与関係 仏前結婚式 庶務全般・莊嚴(仏花等)	
中間 聖 長崎組眞正寺	囑託職員 (常 勤)	褒賞・褒章関係 念仏奉仕団関係・巡議関係 備品管理(台帳等) 災害対策関係・たすけあい運動募金関係 慶弔関係 特殊・一般願記関係 戦後80年追悼法要関係(行事)	青少年部 (子ども・若者ご縁づくり)	仏教少年連盟関係 スカウトクラブ関係	出版物販売関係 団体参拝関係(教堂参拝) 財産管理関係 営繕管理 庶務全般・莊嚴(仏花等)	中仏通信教育関係 ホームページ管理 防火管理者
藤海 美紀	囑託職員 (非常勤)	財務出納関係 諸懸志収納関係 願記等戻加収納関係 文書收受・庶務全般			財務出納関係 諸懸志収納関係 出版物管理・取扱関係	職員福利厚生 給与
木山 広勝 諫早組善定寺	囑託職員 (非常勤)	慶弔関係 免物取扱 一般願記関係 戦後80年追悼法要関係(広報) 文書收受・庶務全般	広報伝道部 (教区報発刊)	仏社連盟関係 ピハール関係 門徒推進員関係 組連研関係	仏前結婚式 庶務全般・莊嚴(仏花等)	インスタグラム管理
山崎 阿恭 諫早組光正寺	囑託職員 (非常勤)	行事日程管理・報告 宗費・教区費関係 慶弔関係 免物取扱 一般願記関係 戦後80年追悼法要関係(所務部) 文書收受・庶務全般	広報伝道部 補佐 (教区報発刊)	保育連盟関係	行事日程管理・報告 出版物販売関係 仏前結婚式 庶務全般・莊嚴(仏花等)	
宮崎さく代	臨時勤務員 (非常勤)	文書收受 庶務全般			庶務全般 建物・境内維持清掃	

2025(令和7)年度上半期行事予定

教堂・教区行事

○本願寺長崎教堂常例法座

日 時：2025(令和7)年7月15日(火)15時～

// 9月16日(火)15時～

※8月は休座いたします。そのほか詳細等は、チラシ、長崎教区HP、Instagram等ご覧ください。

○戦後80年全戦没者長崎教区追悼法要

日 時：2025(令和7)年7月4日(金)13時～

会 場：諫早文化会館

講 演：青来 有一 先生(作家)

○第21回平和のつどい

日 時：2025(令和7)年8月8日(金)

○得度講習会・得度考査

日 時：2025(令和7)年9月25日(木)～26日(金)

仏教婦人連盟

○仏教婦人会大会(総会・実践運動研修会)

日 時：2025(令和7)年6月26日(木)～27日(金)13時～

会 場：ホテル南風楼

ご講師：和氣 秀剛 師

(本願寺派布教使／奈良教区吉野東組圓光寺住職)

○仏婦入門講座

日 時：2025(令和7)年7月17日(木)10時30分～

// 9月29日(月)10時30分～

ご講師：塚本 一真 師(佐賀教区三根組徳常寺／本願寺派布教使／京都女子大学非常勤講師)

壮年会連盟

○仏壮連盟研修会

日 時：2025(令和7)年7月12日(土)14時～

ご講師：行武 康熙 師

(本願寺派布教使／長崎西組金松寺)

保 育 連 盟

○第49回長崎教区仏教保育講座

日 時：2025(令和7)年8月30日(土)～31日(日)

会 場：稲佐山観光ホテル

講 師：生駒 幸子 先生

(龍谷大学短期大学部こども教育学科准教授)

布 教 団

○『口伝鈔』を読む会

日 時：2025(令和7)年7月11日(金)16時～

ご講師：三栗 章夫 師(長崎組發心寺住職／中央仏教学院講師／龍谷大学客員研究員)

九 州 行 事

○第34回全国保育大会

第50回九州地区保育研修佐賀大会【佐賀教区】

日 時：2025(令和7)年7月19日(土)～20日(日)

○第49回九州地区真宗青年の集い宮崎大会【宮崎教区】

日 時：2025(令和7)年9月6日(土)～7日(日)

○第5連区布教使研修会【福岡教区】

日 時：2025(令和7)年9月29日(月)～30日(火)

本 山 行 事

○第11回少年教化推進者研修会

日 時：2025(令和7)年9月10日(水)～11日(木)

※2025年6月時点での予定となります。
詳細等は教務所までお問合せください。

敬 弔

生前の御苦勞を偲び、謹んで
お悔やみ申しあげます。

諫早組 光正寺 前任職

山崎 晴海 様(九十六歳)

二〇二四(令和六)年十二月二日 往生

島原北組 大福寺 前任職

龍尾 公洋 様(九十六歳)

二〇二四(令和六)年十一月二十八日 往生

諫早組 正源寺 住職

野口 哲英 様(七〇歳)

二〇二四(令和六)年十二月三〇日 往生

佐世保組 教念寺 前任職

三谷 丞 様(八十三歳)

二〇二五(令和七)年四月三日 往生

(六月一日現在)

Follow Me!



HONGWANJI.NAGASAKI

Instagram

はじめてます!!

編集・発行

「御同朋の社会をめざす運動
(実践運動)」
長崎教区委員会
記事についてのご意見、
ご要望、送付部数のご希望
は長崎教区教務所まで。



教区 H.P.
QR コード